

科目名		運動学実習			授業の種類	実習	講師名	
授業回数	30回	時間数	60時間	(2単位)	配当学年・時期	理学療法士科2年		必修・選択
〔授業の目的・ねらい〕								
本講は運動学で学んだ知識を応用し、実習形式で理解を深めるための科目である。								
授業では身体運動を自身で体験したり、その運動が生じるメカニズムを論理的に説明できるようになることを目指す。								
〔授業全体の内容の概要〕								
最初に講義のオリエンテーションと担当テーマとグループを発表し、グループごとに各テーマについて調べ、資料をまとめて全体に発表を行い、知識の習熟を図る。								
〔講師の実務経験〕								
〔授業終了時の達成課題（到達目標）〕								
各関節の構造、運動のメカニズムを文章で記述できる。またその動作を運動学的に説明できる。								
運動学習のいくつかの理論について説明できる。								
回数	講義内容							
1	オリエンテーション							
2	運動力学に関して（モーメント・トルク）							
3	運動力学に関して（モーメント・トルク）							
4	頸部・脊柱・胸郭の構造							
5	頸部・脊柱・胸郭の構造							
6	頸部・脊柱・胸郭の運動のメカニズム							
7	頸部・脊柱・胸郭の運動のメカニズム							
8	肩甲帯・肩関節の構造							
9	肩甲帯・肩関節の運動のメカニズム							
10	肩甲帯・肩関節の運動のメカニズム							
11	肘関節・前腕の構造							
12	肘関節・前腕の構造							
13	肘関節・前腕の運動のメカニズム							
14	肘関節・前腕の運動のメカニズム							
15	手関節・手指の構造							
16	手関節・手指の構造							
17	手関節・手指の運動のメカニズム							
18	手関節・手指の運動のメカニズム							
19	骨盤帯・股関節の構造							
20	骨盤帯・股関節の構造							
21	骨盤帯・股関節の運動のメカニズム							
22	骨盤帯・股関節の運動のメカニズム							
23	膝関節の構造							
24	膝関節の構造							
25	膝関節の運動のメカニズム							
26	膝関節の運動のメカニズム							
27	足関節・足部の構造							
28	足関節・足部の構造							
29	足関節・足部の運動のメカニズム							
30	足関節・足部の運動のメカニズム							
	定期筆記試験							

【 準備学習・時間外学習 】

【 使用テキスト 】

書籍名	著者名	出版社
筋骨格系のキネシオロジー 原著第3版		医歯薬出版株式会社

【 単位認定の方法及び基準（試験やレポート評価基準など） 】

筆記試験で評価します。
